

JR函館本線の北側全域を区域とする、区最大の広さを持つ地区です。昭和30年代までは水田を中心とした農業地帯として栄えました。若い世代の転入も比較的多く、自然豊かな大地に大小さまざまな川が流れ込む、美しい景観が魅力です。

厚別西地区

地区の広さは厚別一

主な行事

- 9月 ミステリーバスの旅
- 2月 少年少女雪中運動会



おりひめ像、ひこぼし像(厚別川)

厚別西まちづくりセンター

所 厚別西2条3丁目8-31 ☎ 891-4555

JR新札幌駅周辺は、昭和50年から札幌市の副都心計画に基づいて開発され、商業施設のオープンや東西線の延伸など官民連携のまちづくりが進められてきました。令和5年には老朽化した市営住宅の集約などの再構築が完了し、既存の街と合わせて、よりにぎわいがあふれ交流が生まれるまちへと成長し続けています。

厚別中央地区

厚別の中心地

主な行事

- 6月 国道12号
花いっぱいプロジェクト
- 10月 ミステリーバスツアー
- 2月 厚別中央地区演芸発表会



科学館公園

厚別中央まちづくりセンター

所 厚別中央4条3丁目3-6 ☎ 891-3907

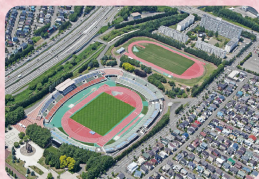
かつては大谷地周辺が水田地帯、上野幌周辺が酪農地帯として栄えました。地区を通る「陽だまりロード」は廃線になった旧千歳線にできたもので、市境を越えると「エルフィンロード」としてJR北広島駅まで続いています。

厚別南地区

かつての緑豊かな水田・酪農地帯

主な行事

- 9-10月 陽だまりロード
ウォーキング
- 10月 少年少女スポーツ大会
- 1月 厚別南冬フェス



厚別公園

厚別南まちづくりセンター

所 厚別南1丁目15-10 ☎ 891-1666



厚別西地区

厚別東地区

厚別中央地区

青葉地区

もみじ台地区

厚別南地区

厚別区を構成するのは

6つの地区

厚別東地区

地下鉄延伸を機に発展した新興住宅地

かつては小野幌と呼ばれていた地区で、1996(平成8)年5月に厚別中央地区から分かれて誕生しました。豊かな水田地帯として栄え、昭和40年代以降の宅地造成や地下鉄東西線の延伸によって新興住宅地として発展し、現在に至っています。

主な行事

- 6月 国道12号
花いっぱいプロジェクト
- 7月 ワイワイ夏フェスタ
inくりの木
- 2月 厚別東地区演芸大会



北海道開拓の村

厚別東まちづくりセンター

所 厚別東4条4丁目9-3 ☎ 897-2885

もみじ台地区

大規模住宅団地があり自然豊かな町並みを誇る

1968(昭和43)年から十数年をかけて札幌市が造成した大規模住宅団地があり、団地の四方を囲むもみじ台緑地にはテニスコートやランニングコースなどが設けられています。札幌市では珍しい穏やかな起伏を描いた自然豊かな町並みを誇っています。

主な行事

- 8月 もみじ台納涼まつり
- 11月 もみじの大広間
- 1月 わいわい冬フェスタ



熊の沢公園

もみじ台まちづくりセンター

所 もみじ台北7丁目1-1(もみじ台管理センター1階) ☎ 897-6121

青葉地区

副都心と隣接する自然あふれる住宅地

かつてはのどかな農業地帯でしたが、1962(昭和37)年から宅地造成が行われ、住宅地として発展しました。地区内の青葉中央公園は野鳥やミズバショウの群生を観察できるほか、四季を通してスポーツやレクリエーションを楽しめます。

主な行事

- 6月 青葉中央公園ジャック
花いっぱい運動
- 9月 あおばオータムフェスタ
- 1月 青葉もちつき大会



青葉中央公園

青葉まちづくりセンター

所 青葉町3丁目2-26 ☎ 892-8177